

***40 cm反射望遠鏡の写真を発見**

アーカイブ新聞第769号(2015年1月29日)に「40 cm反射望遠鏡主・副鏡収蔵」という記事を書いたところ、読者から情報が寄せられた。記事には40 cm鏡を譲渡してくれた田中済氏もこの望遠鏡の写真を持っていないと書いたところ、この射望遠鏡の写真が誠文堂新光社 昭和46年発行 月刊天文ガイド別冊「日本の天文台」(写真：藤井旭氏)に載っていると写真を送ってくれた(写真1)。

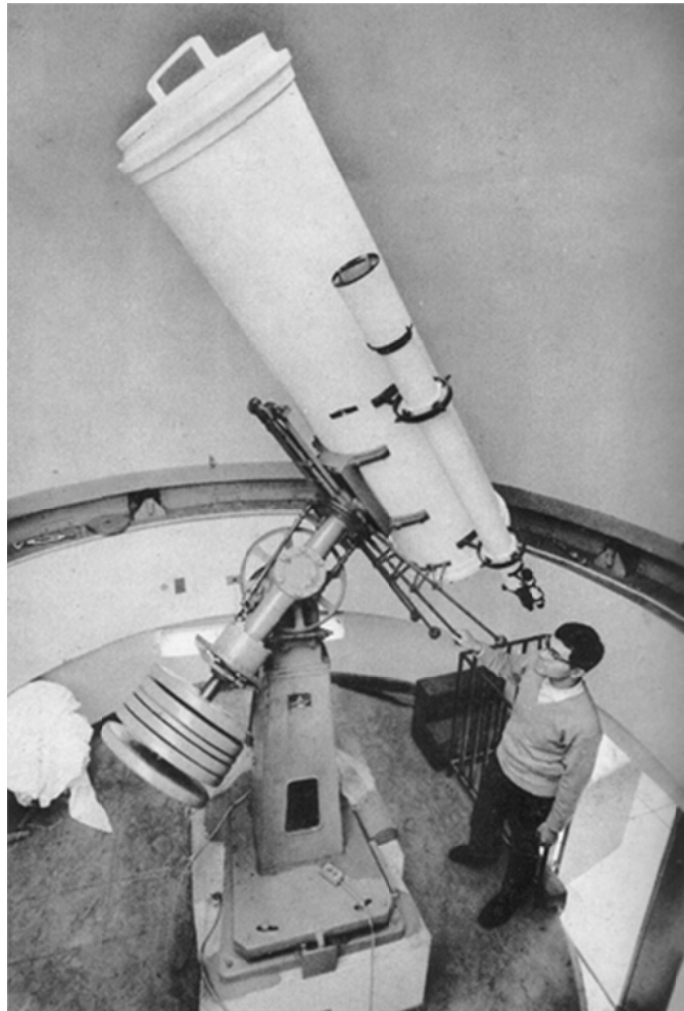


写真1

写真に写っている人物が、当時、東大天文学教室の助手であった田中済氏である。氏は現在76歳だから、32歳のころの写真ということになる。この望遠鏡で天文学の教育実習を受けて天文学者に巣立って行かれた先生方もたくさんいたことであろう。貴重な写真であ

る。写真2は東京大学理学部3号館屋上の写真である。手前が40 cm反射望遠鏡ドーム、奥が60 cm反射望遠鏡ドームである。この60 cm反射望遠鏡を主に使った山下泰正先生が、筆者が変光星の観測をしていた頃の指導者であった。



写真2 東大理学部3号館屋上 手前が40 cm望遠鏡ドーム、奥が60 cm望遠鏡ドーム

これらアーカイブ新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp